

Topics
03

学びと遊びの宝探しへ 島暮らしの経験が子どもたちの力に!

からつ七つの島「宝探し留学」 詳しくはコチラ

対象 島での豊かな自然体験と第2のふるさとづくりを希望する小・中学生
留学期間 4月から翌年3月までの1年間

留学決定までの流れ

- 問合せ・資料請求
- 「現地見学会」への申し込み
- 必須「現地見学会」への参加(8月)
- 面接の申し込み(9月)
- 面接(10月)
- 受け入れの決定

留学への申し込みは、「現地見学会」への参加が必須! 申し込み締切は、**7月31日**です。

保護者の声(小川島に留学)

美しい自然の中で大きく成長できました。島の人の温かさが留学をさらに特別なものにしてくれました。

留学タイプ

- 家族留学** (馬渡島・加唐島・小川島・高島) **助成金あり**
島の空き家を借り、家族と一緒に住んで通学。
- 寮留学** (高島) 寮母がいる寮で生活して通学。
対象 小学4～6年生
※病気などの緊急時に帰郷対応可能な家庭に限る

島での生活は貴重な体験がたくさん!
青空の下で魚釣りは楽しい!

山口 祥義 佐賀県知事
娘が小学生のとき、山村留学を経験し、大きな成長を感じました。本物の大自然は人を輝かせます。

宝探し留学

玄界灘に浮かぶ島々で暮らしながら学校に通い、知恵と創造力を育む「宝探し留学」。海で泳いだり魚釣りをしたり、ありのままの大自然を満喫できます。島だからこそできる経験は、子どもたちの「生きるチカラ」を呼び起こしてくれるはず。島への留学生活で、自分だけの宝探しを!

詳しくは からつ七つの島活性化協議会 ☎080(2758)9164 ✉karatsu.7islands.co@gmail.com

Topics
04

“これくらいなら大丈夫”がリスクに 思わぬところに食中毒の原因が!

こんな行動をしていませんか?

- 購入した食材や食品をすぐ冷蔵庫・冷凍庫に入れない
- 冷蔵庫内に食材や食品をすき間なく詰め込んでいる
- 出前(フードデリバリー)が来た後、しばらく常温で放置

毎日の食事にも要注意! 予防のポイント!

- カレーやシチューなど** 小分け
カレーなどの煮込み料理は、そのまま放置すると食中毒の原因菌が増殖! 残ったカレーなどは小分けにして粗熱を取った後、すぐに冷蔵・冷凍保存しましょう。
- おにぎり**
保冷剤や保冷バッグの活用もおすすめ!
お弁当はしっかり粗熱をとってから詰めましょう。
手指の傷口から菌が付着するので、おにぎりはラップなどを使って握りましょう。

食中毒を起こす菌は身近にいて、気温や湿度が上がるこの食からの時期は増殖しやすくなります。予防の基本は手洗いです。食品の購入から調理して食べるまでの過程で、食中毒の菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」ことが大切です。「これくらいなら大丈夫!」と油断せずに食中毒を予防しましょう。

詳しくは 生活衛生課 ☎0952(25)7077 ✉seikatsueisei@pref.saga.lg.jp

Topics
01

世界に誇る吉野ヶ里遺跡にさらなる価値を 収蔵したまま展示する「魅せる収蔵庫」に挑戦!

魅せる収蔵庫の実現に向けて一緒に研究を進めていきます!

国立大学法人 東京大学総合研究博物館と連携協定を締結

吉野ヶ里遺跡「魅せる収蔵庫」プロジェクト 応援寄附募集

寄附の活用内容

- 例えば
- 貴重な出土品の保存環境の整備
- 収蔵庫の公開に向けた整備 など

寄附額

- 個人の方は「1口5,000円」
- 法人の方は「1口100,000円」
- 寄附をいただいた方には、**吉野ヶ里遺跡オリジナルお礼状カードをプレゼント。**
- 個人で5万円以上、法人・団体100万円以上寄附いただいた場合は、施設の完成時に**氏名または法人団体名の彫刻をします。**

吉野ヶ里遺跡をはじめ、県内の遺跡から発見された出土品はコンテナ約5万箱! たくさんの方に、佐賀が誇る貴重な埋蔵文化財資料をご覧いただくため、収蔵したまま展示する「魅せる収蔵庫」の整備に着手します。全国的に例のないプロジェクトで、現在、整備事業に活用する応援寄附金を募集中です! 皆さんの温かいご支援をお願いします。

収蔵容量が限界で収蔵施設も老朽化

吉野ヶ里歴史公園隣接地に新たな収蔵庫を整備予定
膨大な埋蔵文化財資料を一カ所に集約し、収蔵したまま“魅せ”ます!

寄附の活用内容 **寄附額** 詳しくはコチラ

文化財保護・活用室 ☎0952(25)7233 ✉bunkazaihogo@pref.saga.lg.jp

Topics
02

多様な表現が導く無限の可能性 心を揺さぶるほどの“好奇心”に出会ったことはありますか

関係するアート展 vol.6 詳しくはコチラ

観覧料 500円

期間 6月26日(金)～7月29日(水)
※休館日:月曜日(祝日のときは翌日)

ところ 県立博物館 3号展示室(佐賀市内)

※高校生以下、障害者手帳または指定難病医療受給者証の所持者とその介助者1名は無料
※2回目以降はチケットの半券提示で無料

アーティスト

- すぎの 杉野 はるか 「さび猫」
- にしよたかし 西依 孝
- たけだ あつこ 武田 佳子 「東京湾」「わあーくちのなががたまごでいっぱい」

体験イベント

好きなデザインのオリジナル靴下を作ろう! **有料**

6月27日(土) 13:00～14:30
7月12日(土) 13:00～16:00

ところ 県立博物館 3号展示室 / 県立美術館 2階画廊

※イラストはイメージです 協力:イイダ靴下(株)

障がいのある県内外の作家が描く個性豊かな作品を集めた「関係するアート展」。既成の枠にとらわれない、ユニークで突き抜けた表現は、圧倒的なパワーを放ち、観る人の心を揺さぶります。第6弾となる今回のテーマは「好奇心」。立体作品や絵画、イラストなど、過去最多となる500点以上の作品を展示します。あなたの好奇心の扉を開くような作品にきっと出会えるはず。ぜひご覧ください。

詳しくは 文化課 ☎0952(25)7236 ✉culture_art@pref.saga.lg.jp